

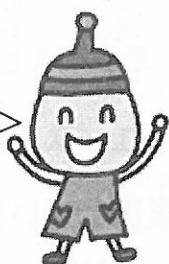
にさんかたんそさくげんぶかい 二酸化炭素削減部会

ちきゅうおんだんか おも げんぶん にさんかたんそ さくげん かつどう つぶ
地球温暖化の主な原因である二酸化炭素の削減のための活動を続けています。

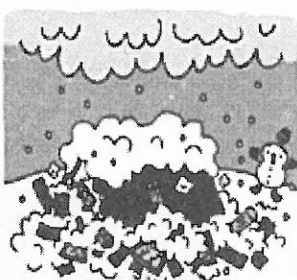
もっと活動するために

にさんかたんそさくげんぶかい
二酸化炭素削減部会には、

あなた さんが ひつよう
貴方の参加が必要です。

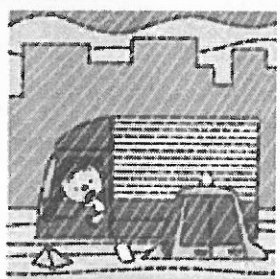


活動の原点は、地球温暖化問題の状況報告を見たり聞いたりしたときに、「取り返しの効かない時にまで来ている」と云われ、次世代にこの負担を残さない持続可能な社会構築を目指すことの必要を感じたからです。



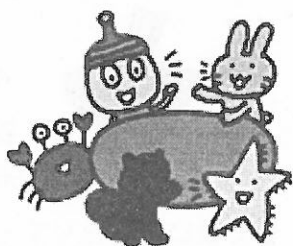
産業革命で「エネルギー」は人類に多大な文化をもたらしてくれましたが、目先の発電問題も外に置いたまま際限なく浪費する経済優先の生活習慣から

質素で心豊かな日本人の美德であった「勿体ない・足るを知る」を忘れた、食糧をもゴミとして大量廃棄する消費生活の見直しが必要でしょう。



地球温暖化は「気候変動」を起こし、大雨災害の多発、連日猛暑からの熱中症、竜巻注意報が日常化しています。動植物の生態系にも異変を来

しています。逗子は良好な自然に恵まれた土地です。太陽・空気・水等を取り入れた生活環境で、再生可能エネルギーで生きて行ける環境社会（スマートシティ）を目指し、努力する仲間と一緒に逗子で活動をしませんか。地味な草の根運動です。



ボランティアですから仲間と一緒に楽しみながら活動しましょう。

二酸化炭素削減部会の位置付け

基本方針

1. 逗子市総合計画
2. 逗子市環境基本計画
3. 行動等指針が基本方針です。
(尚計画は現在、策定、改定作業中です。)

活動項目

1. 省エネルギー生活の促進
2. 再生可能エネルギーの啓蒙開発
3. 気候変動の対策（IPCC報告の情報）
4. 市内交通問題の調査改善（協働体制）

定例会議

1. 毎月の定例会議開催（第3木曜午後2時間）
2. 運営委員会（三部会の部会長・副部会長会議）
3. 年度更新時に総会（報告と計画を発表）

年間予定表（イベント）

6月	環境月間 ポスター展示 太陽光発電実験展示
10月	ずし市民まつり 太陽光発電実験展示（模型電車）
2月	連続講演会 地球温暖化問題の講演会を企画する
3月	子どもフェスティバル 子ども達を対象に太陽光発電実験 ※その他随時 小中学校への出前授業と企業・東京ビッグサイト展示講演への見学

イベントでの具体的な活動は、模型電車を太陽光発電と手回し発電で競争させ、人力発電がいかに負担になるか体験、ソーラークッカーで簡単な料理の紹介等です。



個人、団体会員含め、計25人。

熱い思いを持った仲間と、楽しく活動中です！

ずしし かんきょうかいぎ ニュース

第32号 2015年2月
事務局 逗子市環境都市部環境管理課
逗子市逗子5-2-16
TEL 046-873-1111

発行 ずしし環境会議（エコリーダーズ会議）

ずしし環境会議とは

逗子市の環境をより良くしていくための計画である逗子市環境基本計画に基づき、平成13年3月31日に発足しました。市民や事業者が主役となり、さまざまな活動をしています。

活動内容は・・・

「まちなみと緑の創造部会」「ごみ問題部会」「二酸化炭素削減部会」の3部会にわかれ、イベント、調査、出前授業などの活動を行っています。

かんきょう連続講演会開催!!

逗子市では、逗子市環境基本計画で示された3つの重点課題（まちなみと緑の創造・ごみ問題・二酸化炭素の削減）について、ずしし環境会議の企画・立案により、毎年講演会を行っています。それぞれの分野の学識経験者等による講演会を開催し、身近なテーマから世界的なテーマまで市民の皆様と逗子の環境について考えるきっかけになることを目的としています。各回とも、事前の申し込みは不要ですが、当日先着60名までの参加となります。

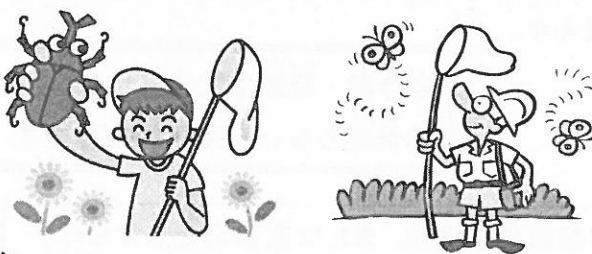
3回全部の参加はもちろん、気になる回だけの参加も大歓迎です！

<第1回>

昆虫と親しくなる10の法則

～あなたの昆虫ライフをバックアップ～

- ①日時 1月31日（土） 13:30～15:30
- ②場所 市民交流センター 第2、3会議室
- ③講師 厚木市郷土資料館学芸員 梶 真史氏



<第2回>

「やってよかったごみ有料化を学ぶPART-3 ころの準備編」

- ①日時 2月7日（土） 13:30～15:30
- ②場所 市民交流センター 第2、3会議室
- ③講師 東洋大学経済学部教授 山谷修作氏

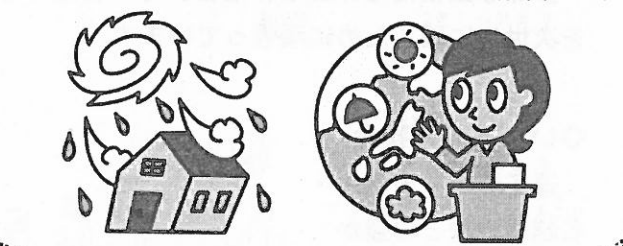


<第3回>

最近の気候の変化に不安を感じたことはありませんか？

「地球温暖化の最新情報：異常気象、気象災害、海洋への影響」

- ①日時 2月21日（土） 14:00～16:00
- ②場所 市民交流センター 第2、3会議室
- ③講師 東京管区気象台気象防災部地球環境海洋課地球温暖化情報官 戸川裕樹氏



ご興味をもたれましたら...

ずしし環境会議は、みなさんの入会をお待ちしています。ご興味をもたれましたら、まずは事務局の逗子市環境管理課までお問い合わせください。このニュースへのご意見もお待ちしております！

逗子市環境都市部環境管理課

電話：046-873-1111 内線456、457

E-mail: kankyo@city.zushi.kanagawa.jp



みどり そうぞうぶかい
まちなみと緑の創造部会

どうぶかい せし しぜんかんきょう じせだい つか かつどう かつどう
当部会では、「逗子の自然環境を次世代にどのように伝えるか」をテーマとして活動を続けています。

かつどう
いっしょに活動しませんか

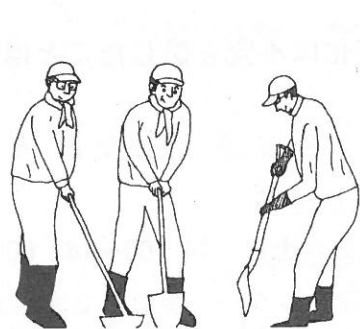
かいじん かんげい
★あらたな会員を歓迎します

どうぶかい かいじん かんげい
当部会ではわたしたちと一緒に活動して下さるかたをお誘いします。

しぜんが 好きで 市民活動に興味があるかた、特技を活かしてみたいというかた、どなたでも大歓迎です。お友達どうしでの参加もちろんOKです。

かつどう
★どんな活動をしているの？

なごりよくち しっちかんり や いきもの かんさつかい だまえ
名越緑地の湿地管理やいきもの観察会、出前授業、市民まつりや子どもフェスティバル、環境展などのイベント参加ほか、さまざまな活動を通して市民の方々と交流しています。



しっちかんり
◇湿地管理
月に1~2回、名越緑地の湿地の草刈りや池掘り、外来種引き抜き、いきものミニ観察などを行っています。

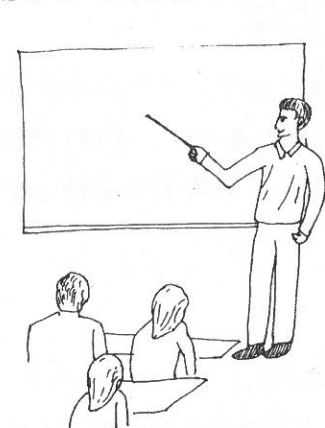
たよう せいぶつ せいごつ せいごつ べん せいごつ
多様な生物たちの生活の場と、その自然の恩恵を次世代に残すために頑張っています。

かんさつかい
◇いきもの観察会

しんかい たいごがわ
逗子海岸・田越川・名越緑地などの豊かな自然を、さかなや昆虫、植物などの観察会を通して子供たちに体験して貰う活動をしています。



いきものを見る子どもたちの目の輝きがたまらないんです



だまえ じゆぎょう
◇出前授業
市内の小中学校で担当の部会員が出前授業を行っています。今年度は「いきものウォッチング」や「名越緑地湿地管理について」などのテーマで実施しました。

ていれいかい
◇定例会
毎月第2土曜日に図書館隣の市民交流センターで定例会をしています。

かい かつどう
会の活動はこの会議ですべて決めます。率直な意見になるほど！と発言があったりします。



★どんなメリットがあるの？

- 自然のことをもっとたくさん知れるよ
- 企画力やアイデア力を活かし、学べたりするよ
- さまざまな年代と交流ができるよ
- 「わからない」が、わかるようになるよ！

★新しい企画・イベントの提案、大歓迎です

こんご きたかく イベントの提案、大歓迎です
今後、あらたな企画やイベントを考えています。あんなことしてみたい、こんなことしたら楽しいな、というアイデアを持ち寄って実現してみませんか。

- ◎年齢・経験は問いません
- ◎無理のない範囲で参加OKです

ご興味あるかたは表紙に記載されている逗子市環境都市部環境管理課、または直接わたしたちへ！

もんだいぶかい
ごみ問題部会

もんだいぶかい げんりょうか しげんか かつどう
ごみ問題部会はごみの減量化・資源化をテーマに活動しています。

さん か くだ
ぜひご参加下さい！

ゆうりょうか まな
やってよかったごみ有料化を学ぶ part3
～心の準備編～

2/7(土) 13:30~15:30
しみんこうりゅう かいがいぎしつ
市民交流センター2階会議室

こうし やまやしゅうさくし
講師：山谷修作氏
どうようだいがくけいざいがくぶきょうじゆ (東洋大学経済学部教授)

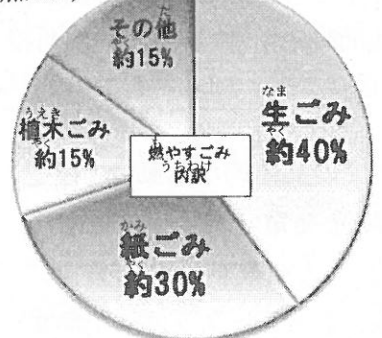


ごみ有料化研究の第一人者。
逗子市廃棄物減量等推進審議会前委員。専門は公共政策、特にごみ行政に詳しく、全国の自治体に足を運んでごみの有料化の調査を行っている方で、「ごみ有料化」「ごみ見える化」など著書多数。

いよいよ 2015年10月より、逗子市で家庭ごみ処理有料化が始まります。

皆さんごころの準備はできていますか？
山谷先生から、有料化のメリット、全国の自治体のごみの有料化のやり方、良かった所、そして逗子市のごみ有料化の他自治体と比べた特徴などを聞くことで、ごころの準備ができますよ。

- 指定ごみ袋を使って有料化するのは燃やすごみと不燃ごみ



- 生ごみを出す量を減らし、紙の分別を徹底すれば燃やすごみ量が大幅に減らすことができ、小さいサイズのゴミ袋で足ります。

※参考 別冊広報「家庭ごみ処理有料化導入に向けて」より

へいせい ねん ど かんきょうしょう しようずみせいひんどう
平成26年度環境省使用済製品等のリユースに関するモデル事業に採択され実施しています。

～「リユース」とは形を変えずにそのまま再利用することです～
「エコ広場ずし」を共に運営している逗子ゼロ・ウェイストの会が中心となり、この事業を12～2月に行います。地域密着で、リユース・ライフスタイルを皆さんにやっていただくという思いで行っています。

市内3カ所で「出張エコ広場」もったいない市開催。多くの不用品が持ち込まれ、持ち帰られました。12月スマイル、1月西友逗子ハイランド店で行い大好評でした。2/20(金)、21(土)は久木会館で10～16時で行います。1月には、「いいね!リユースシンポジウム」を開催しました。2月には、このニュースと同時にリユースパンフレットを配布しています。

「いいね!リユース」

さあ、今日からあなたも「リユース」生活をしましょう!

エコ広場ずし 検索

知恵袋

使い済みの歯ブラシやヘアカラー用のブラシなどは狭いところの掃除に便利です。ホコリをかき出したり、布を被せて吸い取ったりすると、たちまちきれいになりますよ。

